

令和6年度 IR セミナー
開催報告

・目的

国の施策「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン」に基づき、3つのポリシーを基盤とする教育・研究の質保証が求められている。また、18歳人口が大きく減少する中で「選ばれる大学」となるために、教学マネジメントの構築が急務となっている。

それらを支援するIR活動について講演し、互いのIR活動および大学運営全体への貢献を考える機会として開催したものである。

・開催内容

教学マネジメントの構築を支援するIR活動の事例について、八戸工業大学及び福井工業大学にてそれぞれが取り組んでいるIR活動のレクチャーを下記の内容で実施した。

本セミナーは、大学の多面的な情報公開と内部質保証が求められている背景を踏まえ、双方の大学に共通した「地域に根差した大学」としての社会的役割を情報共有により更に高めるよい機会となった。

・日時

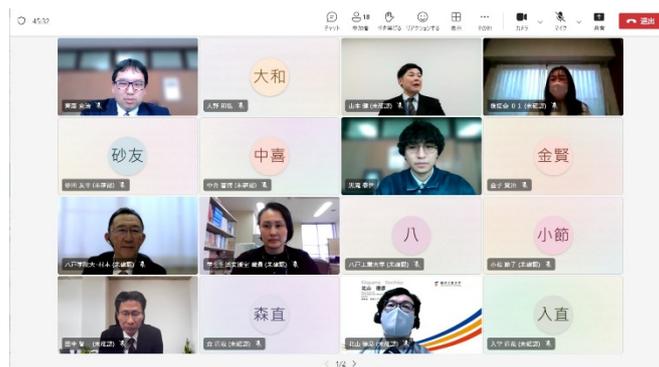
令和6年12月18日(木) 13:30 ~ 15:00

・開催方法

オンライン (Microsoft Teams) 各自のPCにて個別接続

・出席者

27名



・スケジュール

◆開会あいさつ 13:30 ~ 13:35

○八戸工業大学 学長補佐、IR委員長 金子 賢治 教授

◆レクチャー1 13:35 ~ 14:10 (30分間のレクチャー 5分間の質疑)

「教育の質保証とIR 学修成果の可視化への取り組み事例」

○八戸工業大学

図書館・情報事務室 主査 齊藤 克治 氏
教育・学生支援部 教務・学生支援チーム 主事 茨島 涼 氏

ディプロマ・ポリシーの属性となる20の修得因子

基礎力	専門基礎力	専門力	応用力	人間力
<ul style="list-style-type: none"> 基礎的知識の習得 基礎的技術の習得 基礎的実践力の習得 	<ul style="list-style-type: none"> 専門基礎知識の習得 専門基礎技術の習得 専門基礎実践力の習得 	<ul style="list-style-type: none"> 専門知識の習得 専門技術の習得 専門実践力の習得 	<ul style="list-style-type: none"> 応用知識の習得 応用技術の習得 応用実践力の習得 	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーション能力 リーダーシップ チームワーク 社会貢献力 国際力 生涯学習力 健康力 安全力 環境力 倫理力 責任力 誠実力 創造力 発想力 想像力 表現力 読解力 論議力 批判力 判断力 決断力 実行力

1 / 9

(休憩 10分)

◆レクチャー2 14:15 ~ 14:50 (30分間のレクチャー 5分間の質疑)
「アセスメントテストの分析、アンケート結果を通じた大学改革の事例」

○福井工業大学

庶務 IR 課 課長
山本 健 氏

同
齊藤 理紗 氏

◆閉会あいさつ 14:50 ~ 14:55

○福井工業大学 教学 IR 委員長 田中 智一 教授

◆閉会 (15:00 終了)